

令和7年度特別の教育課程の自己評価結果について

中泊町立中里小学校

本校は、中泊町教育委員会が掲げる「中泊町教育イノベーションプロジェクト」の1つとして町内各校に先がけてメタバースを活用した英語学習に取り組んでいます。

教育イノベーションプロジェクトとは、20年後を見据えた新教育として、町が重要視している施策の一つです。

今年度初めて教育課程特例校を申請し、3～6年生は週1時間のグローバル科を新設しました。グローバル科とは、メタバースを活用したオンライン英語学習を行う科目のことで、週2時間（年間70時間）の総合的な学習の時間から週1時間（年間35時間）を減じてグローバル科の時数としています。

<本年度の主な取組・成果>

- ① ネイティブスピーカーとの少人数レッスン
 - ・一人の講師につき2人グループで参加したため、直接発音を聞いてもらえたり、声をかけられたりできたことで、積極的に活動できる子が増えました。
- ② phonics をレッスンに導入
 - ・文字と音声の関係性を学ぶ音声学習法である phonics を導入することで、発音がよくなったり、活動に自信がついたりする子が出てきました。
- ③ ライブツアーなどでの交流体験
 - ・実際に目の前に広がる外国の光景に驚くと共に、つたない英語であっても相手に伝わる喜びを感じたり、さらに詳しく知りたいと思ったりする子が出てきました。
- ④ 外国語科や外国語活動の時間での学習内容との関連性の強化
 - ・メタバース英語で使われている英単語や構文については、子供たちにとって負荷がかかりすぎない程度の内容で進めたことで意欲をなくすることなく学習を継続できました。
- ⑤ パフォーマンステストの実施
 - ・子供たちにとって任意の受験ではありますが、英語での応答の場を設定しました。
- ⑥ 公開授業及び保護者アンケートの実施
 - ・学習している様子について実際にみていただきながら、様々な視点からメタバース英語の進め方等について見つめ直すことができました。

<今後の課題・展望>

- ① トラブルへの対応
 - ・今年度のトラブル事例や対処法、担任の役割について整理し、子供たちがより効果的に学べるカリキュラムの工夫が必要だと考えています。
- ② 保護者への情報発信への取組
 - ・具体的に学習のイメージをもてるような情報の多様な発信の工夫を考えたいです。

③ コミュニケーションスキルの向上を目指す交流場面の設定

- ・今年度は、英語に特化した学習活動を行うことにより、子供たちのコミュニケーション能力が大きく向上しました。今後、更なるレベルアップを図るために、情報モラルや国際理解の面で指導が必要であると考えます。

◎ 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び学級活動の授業時数等

〔学校名 中泊町立中里小学校〕

領域	教科等	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
		時数	年間時数	年間時数	年間時数	年間時数	年間時数	年間時数
各教科	国 語		343	350	250	250	178	176
	社 会				74	94	103	106
	算 数		170	190	180	180	178	176
	理 科				94	109	108	106
	生 活		108	108				
	音 楽		70	73	64	64	53	50
	図画工作		70	73	64	64	53	50
	家 庭						63	55
	体 育		104	110	109	109	93	90
	外 国 語						70	70
特別の教科 道徳			38	38	38	36	38	35
外国語活動					38	38		
総合的な学習の時間					37	37	35	35
学 級 活 動			38	38	39	39	38	38
グ ロー バ ル 科					35	35	35	35
合 計			941	980	1022	1055	1045	1022
実施期間	期 間	4月 1日 ～ 9月30日			10月 1日 ～ 3月 31日			
	始 業 時 刻	8 時 00 分			8 時 00 分			
	総 退 下 時 刻	15 時 40 分			15 時 25 分			
備 考	クラブ活動	実施学年	4学年～6学年		年間授業時数	10時間		
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎朝始業時、10分間の「朝の読書」を実施する。 ○ 学校生活を充実させるために2校時終了後、週3回集会活動を15分開設ける。 月曜日：全校集会・音楽集会 火曜日：体育集会 木曜日：児童集会 ○ クラブ活動は、12月まで年間10回実施する。 ○ 時間割の弾力的な編成について <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝15分間の中小タイムを設定し、全学年が国語の言語事項の指導を行う。 ・4月から9月までの前期間行う。これを国語の時数として計上する。 ・30時間分を15分×92回（5学年92回）として実施する。 <p><日課表と授業時間の弾力的運用に関わって></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度における教育課程特例校を申請し、3～6年の総合的な学習の時間を35時間減じて、グローバル科35時間を新設する。 							